

ベストクラスの選定について

1. ベストクラス選定の目的

ベストクラスは、本学の教育の質の向上のために、よい授業を教職員と学生が共有することを目的に選定されるものである。

2. 選定手続き

①選定は、前年度授業評価結果を参考にし、学生・教職員 F D 活動交流会での検討に基づいて、F D 推進委員会において行われる。

②授業評価の高評価授業科目を対象とし、原則として評価項目の平均値が 3.5 以上のものとする。ただし、選考基準平均値は、評価結果を考慮して設定できるものとする。

③高評価自由記述を検討して、よい授業を 10 程度に絞り込む。その際、授業規模、授業形態、履修年次、科目区分を考慮に入れる。

- ・学校教育学部 81 人以上，80～31 人，30 人以下
- 修士課程 31 人以上，30 人以下
- 専門職学位課程 共通基礎科目，専門科目
- ・講義，演習，実験など

④候補とされた授業の担当教員と受講者（授業担当教員の推薦による）に学生・教職員 F D 活動交流会がインタビューを行い、検討資料とする。

- ・授業者に対しては、授業の意図、当該授業での授業意図の共有度、学生の参画度、当該授業の良さと課題など
- ・受講者に対しては、うけとった授業の意図、参画度、知的刺激、知識の創造など

3. 選定された授業科目の公表方法等

①ベストクラスとして冊子、本学 W e b サイトで紹介する。

内容は

- ・授業名（履修年次，科目区分），開講時期（時限），教室環境，受講者数など
- ・選定理由
- ・授業者の意図と授業の振り返り，授業での工夫点，今後に向けた改善点
- ・受講者の参画度インタビュー，この授業のオススメポイント

②アクティブ・ラーニング研究会での公開授業の候補とする。